

2026年4月30日

各位

株式会社 大垣共立銀行

関ヶ原町およびバイウィルとの 「J-クレジット創出に係る連携協定」の締結



大垣共立銀行（頭取 林 敬治）は本日、関ヶ原町（町長 西脇 康世）および株式会社バイウィル（代表取締役社長 下村 雄一郎）と「J-クレジット創出に係る連携協定」を下記の通り締結しました。

本協定は、OKB大垣共立銀行と関ヶ原町およびバイウィルがJ-クレジットをはじめとした各種環境価値に関する情報の共有化、CO₂削減事業の推進などを通じて相互の連携を強化し、地域におけるカーボンニュートラルの実現に寄与することを目的とするものです。

関ヶ原町は2023年3月に策定した「関ヶ原町総合計画後期基本計画」に基づき、省資源、省エネルギーの推進やリサイクル活動、新・省エネルギーの導入や活用を進めることで、CO₂削減を推進しています。

OKB大垣共立銀行は、“環境価値と経済価値の循環”を支援するバイウィルと連携し、関ヶ原町内の環境貢献努力によって創出されるJ-クレジットの「地産地消」をサポートすることにより、関ヶ原町のカーボンニュートラル達成への貢献を目指します。

記

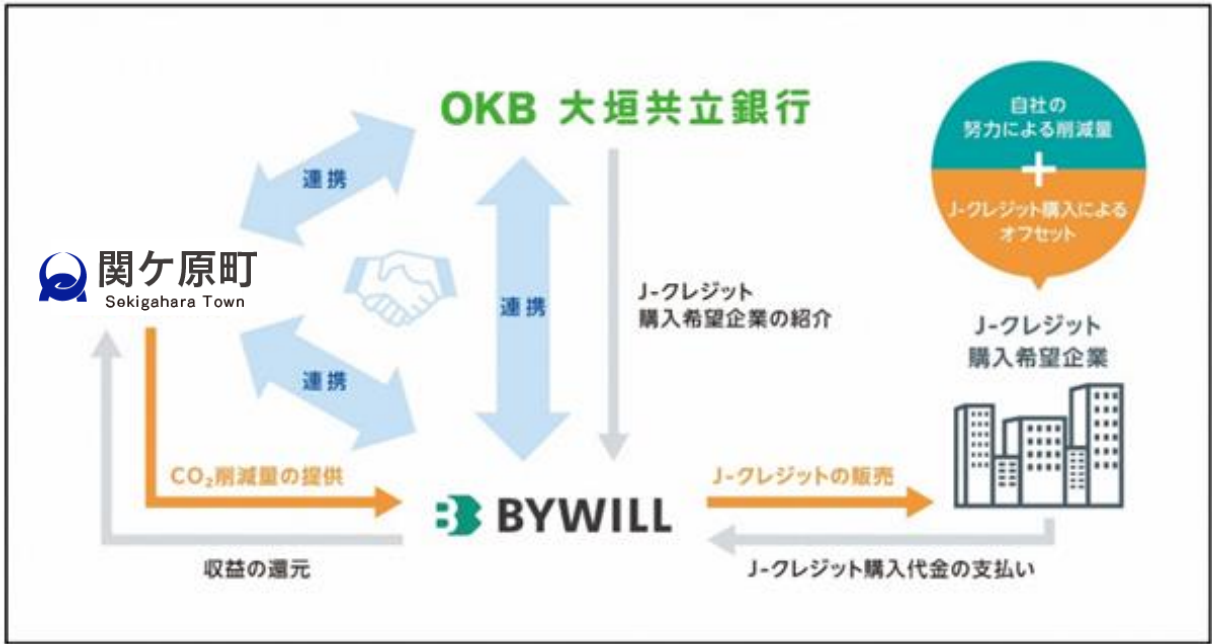
■連携協定の概要

名 称	J-クレジット創出に係る連携協定
締 結 日	2026年4月30日（木）
締 結 者	OKB大垣共立銀行、関ヶ原町、株式会社バイウィル
目 的	J-クレジットをはじめとした各種環境価値に関する情報の共有化、CO ₂ 削減事業の推進などを通じて相互の連携を強化し、地域におけるカーボンニュートラルおよびサーキュラーエコノミーの実現に寄与する
連 携 内 容	1) 環境価値に関する情報・サービス・ノウハウなどの提供 2) 環境価値を活用した新たなビジネスモデルの創出 3) その他、本協定の目的に資すると認める事項

以上



【連携協定内容のイメージ】



以上